

正 誤 表

『言語聴覚士国家試験出題基準 平成20年4月版』（第1版第1刷：2008年3月10日発行／第1版第2刷／2010年4月15日発行）に、以下の誤りがありましたので訂正してお詫びいたします。

平成23年9月7日
財団法人 医療研修推進財団

科目	頁番号	訂正箇所	【誤】	【正】
XI 言語発達障害学	39	大項目2 - 中項目B - 小項目f	WPPSI 知能検査法	WPPSI 知能診断検査
		大項目2 - 中項目B - 小項目g	WISC-III知能診断検査など	WISC-III知能検査など
XIII 聴覚障害学	51	大項目3 - 中項目B - 小項目a	1) 体外装置（マイクロホン、スピーチプロセッサ、受信コイル） 2) 体内装置（送信コイル、電極）	1) 体外装置（マイクロホン、スピーチプロセッサ、送信コイル） 2) 体内装置（受信コイル、電極）

上記の訂正の他、本出題基準発行後に下記の検査が改訂されましたので本出題基準においても同様の扱いをいたします。

改訂された検査名称

WISC-III知能検査 → WISC-IV知能検査
 絵画語い発達検査（PVT） → 絵画語い発達検査（PVT-R）